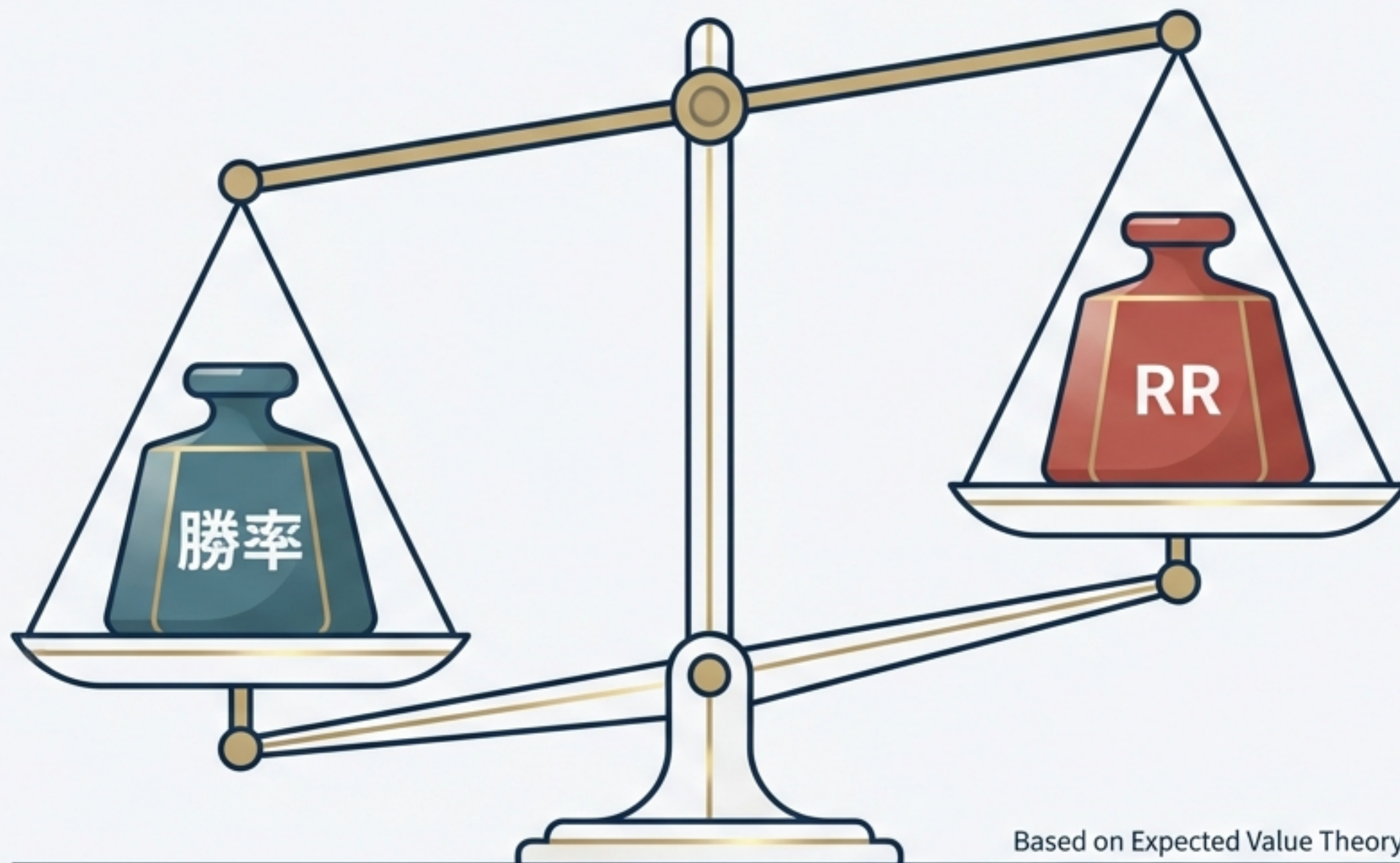


勝率 vs リスクリワード (RR)

FXで本当に重要な「第3の指標」と、プロが見ている現実



SNSや教材で飛び交う「両極端」な意見

**RRがすべて！
勝率なんか気にするな！**

**いや、勝率が高い方が
安心に決まってる！**

結局、どっちが正解なのか？

結論：単体ではどちらも意味がない

本当に大事な「期待値」

この一言に尽きる。
期待値

FXは1回の勝負ではない。100回、200回と積み重ねた「平均」で勝負する確率ゲームである。

長期でプラスになるかを決める唯一の指標 = 期待値

勝ち方は1つではない：期待値の計算式

$$\text{期待値} = (\text{勝率} \times \text{平均利益}) - (\text{負率} \times \text{平均損失})$$

ケース 1: 高勝率型

勝率 60% / RR 1:1

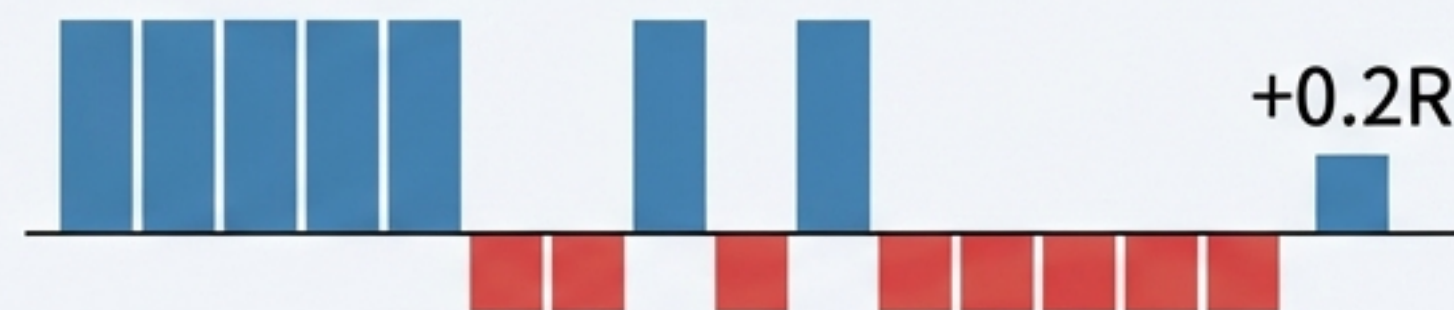
$$\text{計算: } 0.6 \times 1R - 0.4 \times 1R = +0.2R$$



ケース 2: 高RR型

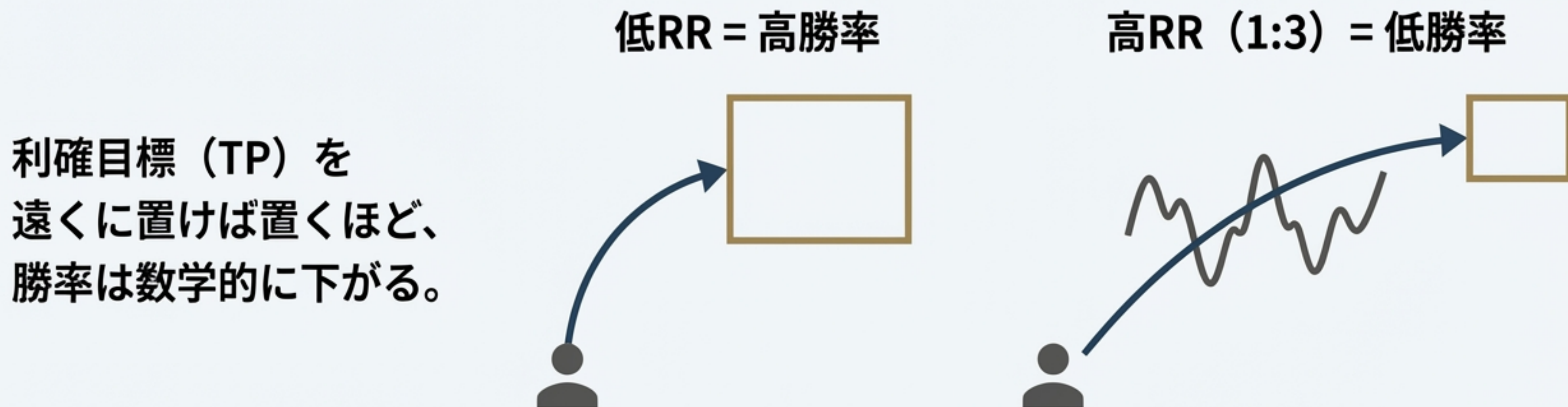
勝率 40% / RR 1:2

$$\text{計算: } 0.4 \times 2R - 0.6 \times 1R = +0.2R$$



結果は同じ（利益は同じ）

「RRを伸ばせ！」というアドバイスの落とし穴



RR 1:3 の場合 → 勝率 25~30% が一般的
つまり、負け率 75%（4回に 3 回は負ける）の世界へようこそ。

あなたは「8連敗」に耐えられるか？



数学的には期待値プラスでも、現実には「8連敗」「10連敗」が普通に起こる。

ここで人間の心理（メンタル）が試される。

連敗が引き起こす「負のスパイラル」



計画は RR 1:3 だったが、焦った結果 RR 1:1.2 になる。

最重要：「設定RR」と「実現RR」は別物

理想 (Fantasy)	現実 (Reality)
設定RR	実現RR
SL : -50 pips TP : +150 pips	恐怖による手動決済 建値撤退
1 : 3	1 : 1.3

記録から「実際の平均利益R」を割り出さないと、計算そのものが無意味になる。

「高勝率なら安心」という幻想

勝率 70% / RR 0.3 の場合

(1のリスクで0.3を取りに行くスタイル)

$$0.7 \times 0.3R - 0.3 \times 1R \\ = -0.09R$$



コツコツ勝って、
ドカンと負ける

7割勝っても、資金は減り続ける（期待値マイナス）。

プロが本当に見ている数値：「平均利益R」

Pro Trader Profile

勝率 (Win Rate): **45%**

勝ち平均 (Avg Win): **+1.8R**

負け平均 (Avg Loss): **-1R**

期待値: $0.45 \times 1.8 - 0.55 \times 1 = \mathbf{+0.26R}$

派手な数字ではない。
しかし、これが
「強い手法」の
リアルなデータ。



SNSの「RR 1:5で爆益！」に騙されない

RR 1:5 ということは…



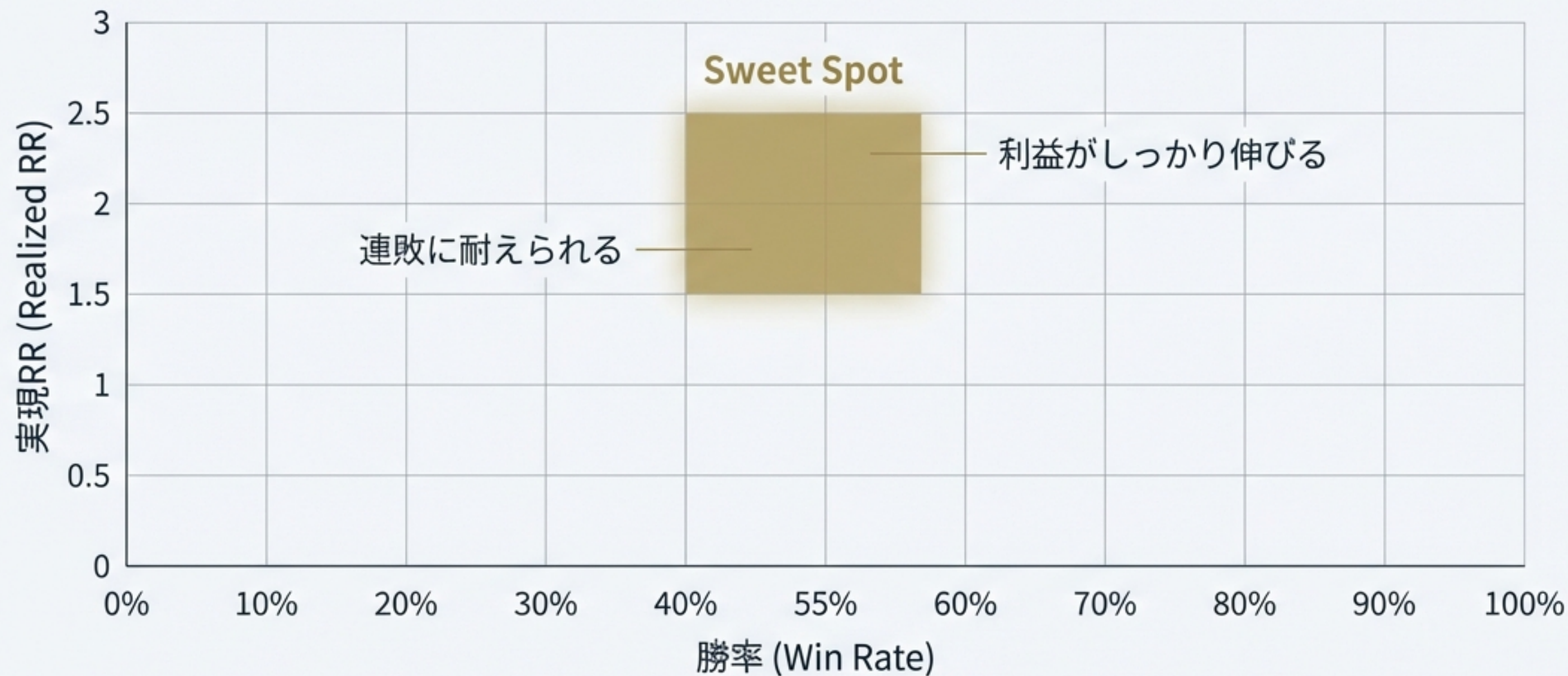
勝率は約 15～20% になる



15回トレードして、12～13回は負ける計算

理論上で勝てても、人間が実行できなければ（メンタル崩壊すれば）意味がない。心理とRRは直結している。

最強なのは「続けられる設計」



メンタルをすり減らさずに、期待値を積み上げられるバランス。

今日から何を記録すべきか？

- ✓ 平均利益R（実際に取れた利益）
- ✓ 平均損失R（実際の損失）
- ✓ 最大連敗数
- ✓ ドローダウン

**Pipsを見るのは
卒業しよう。**

これだけで、あなたの手法の「本当の実力」が見えてくる。

まとめ：勝てるトレーダーの思考法

期待値が全て

勝率とRRのバランスで「長期的なプラス」を作る。

心理の壁

理論値だけでなく、連敗に耐えられる設計にする。

現実を見る

「設定RR」ではなく「実現RR（実際に取れた利益）」を直視する。

正解は「あなたが続けられる設計」の中にある



勝率を上げるべきか、RRを伸ばすべきか。答えは一つではない。
記録をつけよう。自分のデータのなかに、あなただけの正解が眠っている。